

2026年2月26日
沖縄電力株式会社

「（仮称）牧港火力発電所新規電源建設計画 計画段階環境配慮書」 の送付及び縦覧の開始について

当社は、供給信頼度の向上と火力発電のCO₂排出削減を目的として、牧港火力発電所（沖縄県浦添市）に環境負荷の少ない天然ガスを燃料とする最新鋭の高効率コンバインドサイクル方式の発電設備を建設する^(注1)こととし、環境影響評価手続きを進めております。

沖縄本島の電力系統を支えてきた既設重油火力機は40年以上の運用を経ており、2050年カーボンニュートラル実現を見据えた適切な発電設備へ計画的に入れ替え、電力の安定供給と脱炭素化の両立を目指します。

本日、環境影響評価法等に基づき、「（仮称）牧港火力発電所新規電源建設計画 計画段階環境配慮書^(注2)」（以下、「配慮書」）を経済産業大臣及び沖縄県知事へ送付いたしました。

送付した配慮書及びこれを要約した書類は、環境影響評価法等に基づき公告・縦覧に供するとともに当社ウェブサイトでも公表いたします。

当社は、引き続き地域の皆さまや関係行政機関からのご意見を賜りながら、環境影響評価手続きを進めてまいります。

（注1）牧港火力発電所における新規電源の建設について（2025年11月7日プレスリリース）

https://www.okiden.co.jp/shared/pdf/news_release/2025/251107_2.pdf

（注2）環境の保全について適正な配慮をするべき事項について検討を行い、その結果をとりまとめたもの

<参考>（仮称）牧港火力発電所新規電源建設計画の概要

所在地	沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号
発電方式	ガスタービンコンバインドサイクル
出力	約13万kW
使用燃料	天然ガス（将来のクリーン燃料 燃焼可能性考慮）
運転開始時期	2032年度（予定）

（別紙）「（仮称）牧港火力発電所新規電源建設計画 計画段階環境配慮書」の公告及び縦覧等について

以上

「(仮称)牧港火力発電所新規電源建設計画 計画段階環境配慮書」
の公告及び縦覧等について

1. 公告

2026年2月27日(金)付けの日刊紙に、配慮書の公表に関する「お知らせ」を掲載します。
掲載紙：沖縄タイムス、琉球新報

2. 配慮書等の縦覧

(1) 縦覧場所

- ・ 沖縄県庁2階 行政情報センター（那覇市泉崎1丁目2番2号）
- ・ 浦添市役所5階 市民部環境保全課（浦添市安波茶1丁目1番1号）
- ・ 宜野湾市役所2階 市民経済部環境対策課（宜野湾市野嵩1丁目1番1号）
- ・ 沖縄電力労働組合会館（浦添市牧港5丁目5番17号）

(2) 縦覧期間

2026年2月27日（金）～ 2026年3月30日（月）（土曜日、日曜日、祝日を除く）

(3) 縦覧時間

午前9時～午後5時

3. インターネットによる公表

当社ウェブサイトにおいて、2026年2月27日（金）～ 2026年3月30日（月）までの間、
配慮書等をご覧いただけます。

<https://www.okiden.co.jp/environment/ourecoact/preserve-nature/makiminato.html>

4. 意見書の提出

配慮書について環境の保全の見地からのご意見をお持ちの方は、所定の様式にご意見等をご記入のうえ、縦覧場所に備え付けの意見書箱へ投函いただくか、当社宛にご郵送ください。意見書の様式は、縦覧場所のほか当社ウェブサイトからも入手できます。

(1) 意見書の記載事項

- ・ 氏名及び住所（法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事業所の所在地）
- ・ 意見書の提出の対象である配慮書の名称
- ・ 配慮書についての環境の保全の見地からのご意見（日本語により意見の理由を含めて記載してください。）

※意見書に記載された個人情報、本件についてのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

(2) 意見書の提出期限

2026年3月30日（月）まで（当日消印有効）

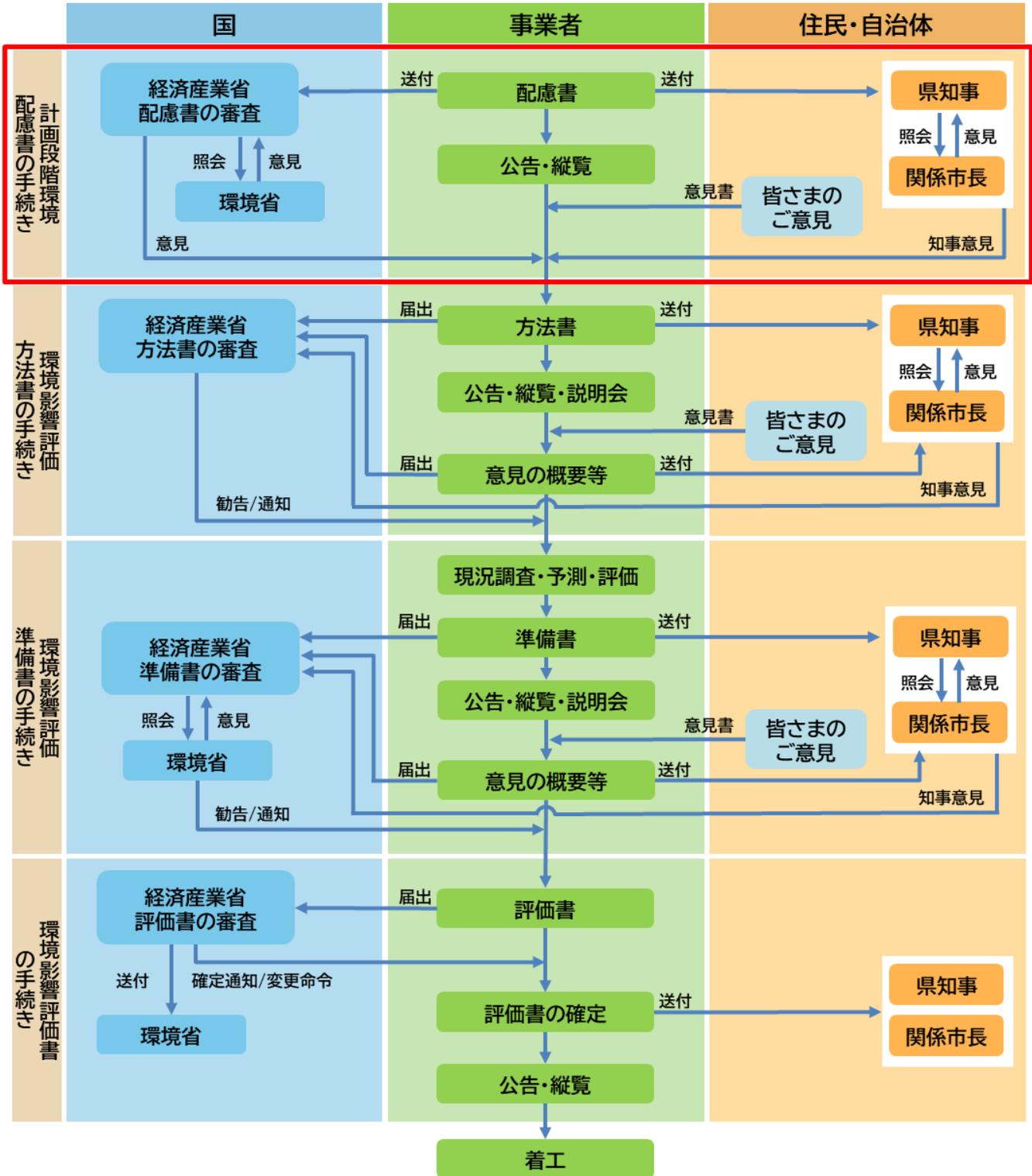
(3) 意見書の郵送先

〒901-2602 浦添市牧港五丁目2番1号

沖縄電力株式会社 カーボンニュートラル推進本部 環境部 環境保全グループ 宛

以上

本事業における環境影響評価手続きの流れ



※今回の「計画段階環境配慮書の手続き」は、赤枠で示した段階のものです。